

Ⅲ 地域を守り、のばす

2 地域の強みを活かした圏域の発展

(単位：千円)

No.	区分	事業名	予算額	概要	部局名
136		しまねの自然公園 満喫プロジェクト 推進事業	215,604 [うち補正] 120,000	<p>大山隠岐国立公園をはじめ、県内の自然公園において、国や市町村等と連携し、島根の豊かな自然環境等を活用した体験プログラムやガイド養成、自然公園への誘客促進、安全・安心で快適に滞在できる環境を整備</p> <p>①自然公園を活用した誘客促進補助金 自然公園を活用した体験プログラムの拡充や、周遊促進、活動広報などの取組を支援し、県内の自然公園への誘客を促進 [助成対象者] ・しまねの自然公園満喫プロジェクトを推進する地域協議会 ・観光協会 ・法人 ・民間団体等 ※いずれも県内団体等に限る [助成対象経費] 事業の実施に必要な経費（商品開発や販路開拓に必要な催行費、導入運営費、活動費等） [助成率] 1/2 以内 [助成上限額] 500 万円</p> <p>②自然公園の魅力発信 国内外から誘客を促進するため、県内の自然公園の魅力をホームページ等で発信</p> <p>③受入れ環境の整備 遊歩道、案内標識など安全・安心で快適に滞在できる環境を整備</p>	環境生活部 [自然環境課]

(単位：千円)

No.	区分	事業名	予算額	概要	部局名
137		隠岐ユネスコ世界ジオパーク活用推進事業	270,977 [うち補正] 66,000	<p>隠岐ユネスコ世界ジオパークを活用した隠岐地域の観光振興・産業振興のため、世界ジオパーク認定継続に向けた施設整備、広報等を通じた認知度向上及び来島者を増やすための情報発信を実施</p> <p>①(一社)隠岐ジオパーク推進機構による魅力向上のための活動、広報等を支援</p> <p>②世界ジオパーク認定継続支援のため施設整備等を実施</p> <p>③隠岐の島町、海士町のジオパーク拠点施設、中核施設の整備を支援</p>	環境生活部 [自然環境課]
138		宍道湖・中海賢明利用推進事業	22,768	<p>ラムサール条約湿地である宍道湖・中海の保全再生と、そこから得られる恵みを持続的に活用するために、情報発信、こども交流会の開催、登録20年を契機とした記念事業を鳥取県と連携して実施</p> <p>①水辺に親しむ環境教育・普及啓発事業</p> <p>小中学生を対象とした宍道湖や中海に流入する身近な川の調査や、湖沼環境モニターによる湖沼環境の評価を実施</p> <p>②ラムサール・大型水鳥啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取県と連携し、こどもラムサール交流会等を実施 ・宍道湖・中海の魅力を伝える動画を制作 <p>③大型水鳥を活用した広域ネットワーク支援事業</p> <p>民間団体、関係市及び県で構成する協議会による、トキやコウノトリの生息環境づくりや普及啓発の取組を支援</p> <p>④宍道湖・中海ラムサール条約登録20周年記念事業</p> <p>ラムサール条約湿地に登録されてから20年を迎えることから鳥取県と連携し記念事業を実施</p>	環境生活部 [環境政策課]

(単位：千円)

No.	区分	事業名	予算額	概要	部局名
139		未来へ引き継ぐ石見銀山保全事業	86,897	世界遺産石見銀山を適切に管理し、未来へ継承していくため、調査研究、保存整備、情報発信を実施 ①世界遺産総合調査研究事業 ・基礎調査研究 ・テーマ別調査研究 ②世界遺産保存整備事業 ・史跡等の保存・修理 ・大田市が設置する世界遺産センターの管理運営・施設改修等への支援 ③世界遺産総合情報発信事業 講座等開催	教育委員会 [文化財課]
140	拡充	石見銀山発見 500年記念事業	9,500	石見銀山発見 500年・世界遺産登録 20周年を迎える令和 9 年に向けて、石見銀山の魅力化・持続化につながる取組を段階的に実施 (No.46 一部再掲) 【拡充】 [R 7 年度実施内容] 大田市と連携し、石見銀山の整備や、記念イベント開催に向けた調整等を実施 ①大田市事業 ・大田市が設置する世界遺産センターの展示リニューアル [負担割合] 県 3/4・大田市 1/4 ・大森・鉾山エリアの見学道等の整備 [負担割合] 国 1/2・県 1/4・大田市 1/4 ②県事業 ・令和 9 年度に行う記念イベント等に向けた企画調整 ・世界遺産センター等における体験プログラムの整備	教育委員会 [文化財課]